

大学・高専機能強化支援事業（支援 1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
実施状況報告書

選定年度	令和6年度	学校コード	F140310110794	設置等組織名	ソフトサイエンス学部 情報デザイン学科
大学名	筑紫女学園大学	設置区分	私立		
学校種	大学	都道府県	福岡	事業計画名	筑紫女学園大学 ソフトサイエンス学部 情報デザイン学科（仮称）設置計画

1.フェーズ別の計画及び取組状況

フェーズ別の事業計画と取組状況、年度別の自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組がある場合は「取組状況」に取組を赤字で記載してください。また、計画変更申請をした場合は「取組状況」に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
フェーズ1	1-① 令和6年8月～令和7年3月 新学部構想のためのアドバイザー契約（工学・情報学系） 1-② 令和6年8月～令和7年3月 新学部設置計画に係るコンサルティング契約（アドバイザー業務） 1-③ 令和6年10月～令和8年3月 新学部設置に係るコンサルティング契約（設置認可申請支援業務/第1期） 1-④ 令和6年8月～令和8年3月 新学部設置に係る担当部署の体制強化、事業運営補助のための事務職員の任用（人件費） 1-⑤ 令和6年8月～令和8年3月 教育内容の充実のための調査（出張・旅費）	1-① 令和6年8月～令和7年3月 アドバイザーが打合せに参加した際に謝金を支払うこととした。 （工学・情報学系） 1-② 令和6年 10月 ～令和7年 1月 新学部設置計画に係るコンサルティング契約を結んだ。（アドバイザー業務） 1-③ 新学部設置計画の構想を策定したものの、 契約の締結に至らなかった。 1-④ 新学部設置計画の構想を策定したものの、 事務職員の任用を見送った。 1-⑤ 令和7年2月「令和6年度 大学等の理系転換・拡充による人材育成機能強化会議」に出席し、教育内容の充実のための情報収集及び調査を行った。（出張・旅費） 令和7年6月3日「大学・高専成長分野転換支援基金助成金に係る事業廃止承認申請書」提出（令和7年6月25日承認）	R6年度自己評価	【2】計画を十分には実施していない。 ・新学部設置計画の策定に向け構想を立案し、コンサルティング会社の協力を得ながら具体化の検討を進めた。しかし、令和7年度入学者選抜の志願状況から学部によって令和7年度に設置認可申請を行うための要件を下回る可能性が顕在化した。また、フェーズ1期間における計画の検討過程において、既存学部の教育資源を活かす学部構想の方がより効果的であると判断したことから、構想見直しを含め慎重な検討が必要となった。 ・上記の状況から、設置認可申請への具体的な取組みに遅延が生じ、新学部設置に係るコンサルティング契約及び事務職員の任用、教育内容の充実のための調査について令和6年度の実施を見送り及び縮小する判断を行った。
			R7年度自己評価	【1】計画を実施していない。 構想見直しを含めた検討の結果、ソフトサイエンス学部情報デザイン学科（工学関係分野）の設置を取り止め、既存学部の教育資源を活かした届出による学部設置を行うとの結論に至った。このため、事業廃止承認申請を行い、令和7年6月25日付で事業の廃止について承認を受けた。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
認可申請又は届出	令和8年3月 ソフトサイエンス学部 情報デザイン学科 設置認可申請予定			
フェーズ1後倒し	1-③ 令和8年4月～令和9年3月（令和6年から継続）新学部設置に係るコンサルティング契約（設置認可申請支援業務/第2期） 1-④ 令和8年4月～令和9年3月（令和6年から継続）新学部設置に係る担当部署の体制強化、事業運営補助のための事務職員の任用（人件費） 1-⑥ 令和8年4月～令和8年7月 情報発信・広報のためのTVCM制作・放映 1-⑦ 令和8年4月～令和8年7月 情報発信・広報のための特設サイト構築		○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ2	2-① 令和8年4月～令和9年3月 新学部のための既存校舎改修（太宰府キャンパス） 2-② 令和8年4月～令和9年3月 新学部のための施設設備整備（太宰府キャンパス） 2-③ 令和8年4月～令和9年3月 新学部のためのサテライトセンター建設（初年度）の実施（福岡都心部/福岡市中央区）		○年度自己評価	リストから選択してください。
開設又は定員増	令和9年4月 ソフトサイエンス学部 情報デザイン学科 開設予定（入学定員80人、工学関係）			
フェーズ2後倒し	2-③ 令和9年4月～令和9年9月（令和8年から継続）新学部のためのサテライトセンター建設（2年目）の実施（福岡都心部/福岡市中央区）		○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ3	3-① 令和9年4月～令和13年3月 事業運営の体制強化、事業運営補助のための事務職員（ラボスタッフ）の任用（人件費） 3-② 令和9年4月～令和13年3月 教育内容の充実のための調査（出張・旅費） 3-③ 令和9年4月～令和9年11月 情報発信・広報のためのデジタル広告 3-④ 令和9年4月～令和10年3月 情報発信・広報のためのTVCM制作・放映		○年度自己評価	リストから選択してください。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
定員減又は学部等の廃止	令和6年5月 文学部 70人減員に係る届出（入学定員200人、文学関係） 人間科学部 50人減員に係る届出（入学定員230人、文学関係、社会学・社会福祉学関係、教育学・保育学関係） 現代社会学部 50人減員に係る届出（入学定員70人、社会学・社会福祉学関係） 令和7年度 文学部 70人減員予定（同上） 人間科学部 50人減員予定（同上） 現代社会学部 50人減員予定（同上）	令和6年5月 文学部 70人減員に係る届出（入学定員200人、文学関係） 人間科学部 50人減員に係る届出（入学定員230人、文学関係、社会学・社会福祉学関係、教育学・保育学関係） 現代社会学部 50人減員に係る届出（入学定員70人、社会学・社会福祉学関係） 令和7年度 文学部 70人減員（同上） 人間科学部 50人減員（同上） 現代社会学部 50人減員（同上）		